

経営者視点を学ぶ 『事業経営とは何か、経営者が考え、対応すること』

講師： 中村房芳
元 株式会社IHI 代表取締役副社長)



2025年6月から新潟大学 五十嵐キャンパスに於いて、博士課程の学生を対象とした『博士の為の経営・起業セミナー』が行われた。大学教員5人による起業と知財戦略についての講座と技術経営士5人による“経営視点を学ぶ”と題した講座で構成され、その一コマとして首題の講義を行ったので紹介する。なお当日の受講生は16名、ほかに大学教職員6名も聴講した。

講義内容

モチベーションUPなどの心理的なアプローチのリーダー論もあるが、ここでは経営者が組織をリードして経営目的を達成するために、その機能をどのように発揮するか、機能をいくつかに分類してその意義や、考え方、やるべきことを説明した。具体的には、戦略の作成と活かし方、仕組み作り、指標の活用、危機対応、対外折衝、それぞれについて説明した。なおリソースの整備については割愛した。

自身のIHIターボチャージャー事業経営は、市場が急拡大する中、不足するリソースを如何に補いながら事業を成長させていくかというのが命題であった。その経験をもとに、なるべく多くの事例を織り交ぜながらの講義とした。さらに経験上、若い人たちの参考になりそうな話もいくつか付け加えて講義を終えた。

教室での状況

教室で受講した学生は5人で、11人がリモート参加であった。講義を長引かせてしまい、その後のディスカッション、発表の時間を十分に取れずリモート参加の学生の反応は知る由もなかったが、教室で参加の学生は皆熱心に聞いてくれた。

講義内容への感想、質問

当日、教室での質疑は2問だけであったが、翌日にはメールで15人の感想と5件の質問が届いた。質問されることで、改めて考えさせられるところもあり、自分としても勉強になった。

また一人一人は私の話のごく一部、特定のポイントに反応した感想を書いているが、全部を並べてみると、講義のほぼ全体がカバーされた形であった。響く点は受止める人それぞれで異なるが全体としては受け止められたものと思う。